

第1学年道徳科学習指導案

日 時 令和〇年〇月〇日 (〇)
授業者 〇 〇 〇 〇

1 主題名

夢を追い続けるために 「A-(4) 希望と勇気、克己と強い意志」

2 ねらいと教材

(1) ねらい

夢や目標を持ち、周りへの感謝を大切にしながら、困難に負けず挑戦し続けようとする道徳的心情を育てる。

(2) 教材名

「サザンカ」

3 主題設定の理由

(1) ねらいや指導内容についての教師の捉え方

目標や希望を持つことは、日々の生活を充実させ、よりよい人生を送ることにつながる。生涯を掛けて達成するような大きな目標に向かうためには、日常生活の中で小さな目標を立て、それを達成する満足感や自信を積み重ねていくことが大切である。目標の達成は、簡単なものではなく、誰しも様々な困難や失敗を経験することになる。困難に直面したとき、自分の弱さを受け入れ、それを認めて乗り越えることが大切になる。

中学生になると、自分の進路や人生について深く考えるようになり、より強く目標や希望を持つようになる。しかし、努力しなければならないと分かっているが、自分の欲望に負けたり、プレッシャーから逃げたりすることも考えられる。目標の実現のためには、弱い自分を受け入れ、困難を乗り越える強さを持つとともに、自分自身の努力だけでなく、周りの励ましや賞賛があることについても気付かせることが大切であると考えます。

(2) 生徒のこれまでの学習状況や実態と教師の願い

これまでの学校生活の中では、運動会や文化祭などといった行事で目標を立て、個人や学級で努力を重ね、それが達成されたかどうか振り返る学習を継続して行っている。その中で、何ができて何が足りなかったのかと自己を振り返る体験を積み重ね、努力の大切さについては理解している。しかし、まだ、将来の目標や希望をはっきりと持つことができていないために、学習や日常生活、部活動といった場面で、どのような努力が必要なのかということについて、具体的に見えていない生徒も多くいる。これから直面することが考えられる困難や失敗に対して、どのような姿勢を大切にして乗り越えていけば良いのか理解させるとともに、応援し、支えてくれている周りの人々への感謝を大切にしようとする道徳的心情を育てたい。

(3) 使用する教材の特質やそれを生かす具体的な活用方法

本題材は、平昌オリンピックの公式テーマソングとして、「SEKAI NO OWARI」が歌っている「サザンカ」という歌である。夢を追い掛け、あきらめそうになりながらも努力を続ける主人公が歌詞の中に描かれている。しかし、歌詞は頑張る主人公を陰ながら応援するという支える側の視点で書かれており、応援してくれている人への感謝や応援する立場になったら、どうするかということについて、考えさせることもできる教材である。

歌詞の意味や情景をイメージしやすいように、映像資料としてミュージックビデオを活用する。視聴後、歌詞で印象に残った部分を話し合わせることで、歌詞に込められた思いを深めさせたい。展開部分では、役割演技を通して、応援する側の立場の難しさについて理解させたい。それによって、目標達成のためには、自分の努力だけでなく、周りの人々の支えも大切であるということに気付かせたい。

4 学習指導過程

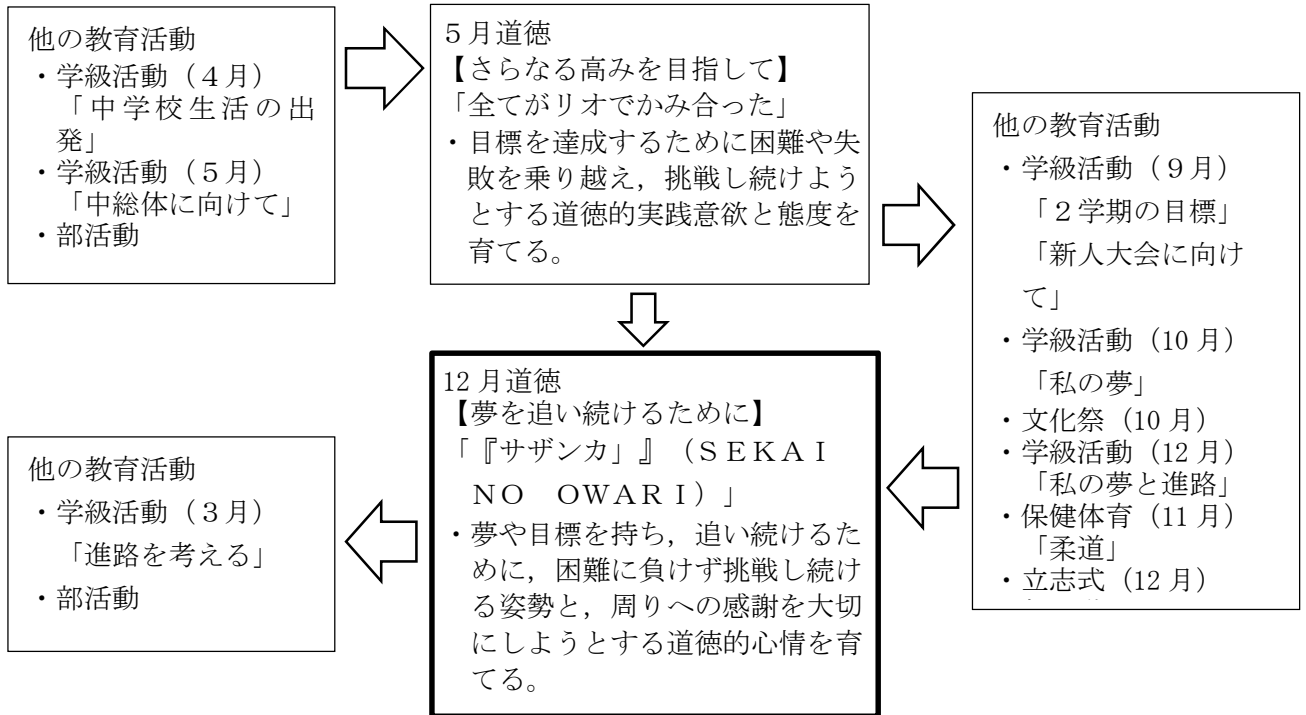
	学習活動	指導上の留意点
導入 5分	<p>○主な発問（◎中心発問）・予想される反応</p> <p>1 教材への興味・関心を持つ。</p> <p>○ あなたには夢や目標がありますか。心情円で表してみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はっきりとした夢がある。 ・まだ具体的には決まっていない。 <p>2 課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>夢や希望を達成するのに大切なことは何でしょうか。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が夢を持っているのか、視覚的に捉えさせるため、心情円を活用する。夢があれば赤色、はっきりしていなければ青色で示させる。 ・お互いの現在の夢や目標を共有させるため、心情円をペアやグループ等で見合わせる。 ・他の教育活動との関連も図るため、立志式に参加して感じたことについても振り返らせる。
展開 40分	<p>3 「サザンカ」を聞き、印象に残る歌詞を伝え合う。</p> <p>○ どの部分が一番印象に残りましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自分が可哀想だと君は泣いた」の部分 ・「いつだって物語の主人公は笑われるほうだ」の部分 ・「誰よりも転んで 誰よりも泣いて 誰よりも君は 立ち上がってきた」の部分 ・「誰よりも君が一番輝いている瞬間を」の部分 ・「いつだって物語の主人公が立ち上がる限り物語は続くんだ」の部分 ・「君が歩んできた道のりをしているから」の部分 <p>○ 夢や目標の達成のために大切なことは何でしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あきらめずに努力や挑戦を続けること。 ・弱い自分を素直に受け入れること。 ・夢を強く思い描くこと。 ・小さい目標を持って今から頑張ること。 <p>4 役割演技を通して、応援する立場について理解する。</p> <p>○ 映像に出てくる主人公に、兄になったつもりで声を掛けてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応援しているよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・曲のイメージをより強く持たせるために、公式のミュージックビデオを活用する。 ・視聴後の話合いに活用させるため、印象に残った歌詞に線を引かせる。また、全体での共有を図るため、黒板に拡大した歌詞を貼っておき、線を引かせる。 ・選んだ歌詞の部分やなぜ選んだのかを共有させるため、視聴後は、ペアで印象に残った部分を話し合わせ、その後全体で共有する。 ・印象に残った部分を聞いた際、なぜ選んだのかを深めるための問い返し <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ、「今までの自分が可哀想」のところを選んだのですか。 ・「笑われるほうだ」とは、どのような意味なのでしょう。 ・「一番輝いている瞬間」とは、どのような瞬間ですか。 ・「道のり」とは、どのような道のりかイメージできますか。 ・自分の経験と重なる部分はありましたか？ </div> <ul style="list-style-type: none"> ・夢や目標の達成に大切なことについて、多面的・多角的に捉えさせるため、夢を追い掛けている主人公目線で考えさせ、意見交流を図る。 ・自分との関わりで考えさせるため、自分で心掛けていることがあれば併せて発表させる。 ・応援する立場で声を掛けることの難しさを理解させるため、ペアによる役割演技を全体で行う。「映像に出てきた夢をあきらめ掛けた主人公」と「それを励ます兄」の役割を設定し、交代してどちらの役割も行う。

	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで頑張ってきたあなたなら大丈夫だよ。 ・まだまだチャンスがあるからあきらめずに頑張ってみようよ。 ・失敗したっていいじゃないか、困難や失敗は誰にでもあるんだから。 ・…（なかなか声を掛けられずに悩む。） <p>5 歌詞について改めて考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>◎ この歌詞から考えさせられたことは何でしょうか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・努力がすぐに報われる人は多くない。 ・目標に向かって、失敗しても逃げずに挑戦し続けることが大切。 ・そばで支えてくれる人への感謝も大切。 ・応援する立場になったとき、そばで見守ることが力になる場合もある。 ・目標を持つことは大切、早く自分のしたいことを探したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よい励ましをすることよりも、励ます難しさを体感させるために、なかなか言葉にできない場合もせかさずに見守る。 ・体験してみた感想を共有するため、全体での感想発表を行う。 ・感想の共有で更に深めるための問い返し <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・声を掛けてもらって励ましを感じましたか？それはなぜですか。 ・なぜ声を掛けづらかったのですか。 ・声を掛けずにできることは何かありますか。 ・応援してくれるのは、あなたにとって誰だと思いますか。 </div> ・歌詞に込められた思いを深く理解させるため、応援する側とされる側、両方の立場で考えさせてから再度歌詞に戻る。 ・なかなか考えをまとめられない生徒には、応援する側と応援される側、どちらかの視点で書いてみるように声掛けをする。 ・多面的・多角的な意見を共有するため、できるだけ多くの生徒に発表させる。机間指導を行いながら、多様な意見を拾い上げておき、意図的な指名も行う。
<p>終末5分</p>	<p>6 自己の生き方について考える。</p> <p>○ 今日の授業で学んだこと、大切だと思ったこと、これからは生かしたいことを書いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の夢のためにできることをもう一度考え、小さなことから頑張りたい。 ・早く夢や目標を見付け、充実した毎日になりたい。 ・応援してくれる人への感謝や礼儀についても大切にしながら努力していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で考えたことを自分との関わりで深めさせるため、書く活動を通して振り返らせる。 ・「サザンカ」に込められた意味を更に深めるため、サザンカの花言葉である、「困難に打ち勝つ」「ひたむきさ」を紹介する。 ・最後にサザンカが校木であることについても触れ、冬に花を咲かせるサザンカの強さ、そうやってほしいという思いが込められていることについて説話で語る。

【評価】

夢や希望を達成するために何が大切か、役割演技や自分との関わりで考える学習を通して、多面的・多角的に考えようとしていたか。

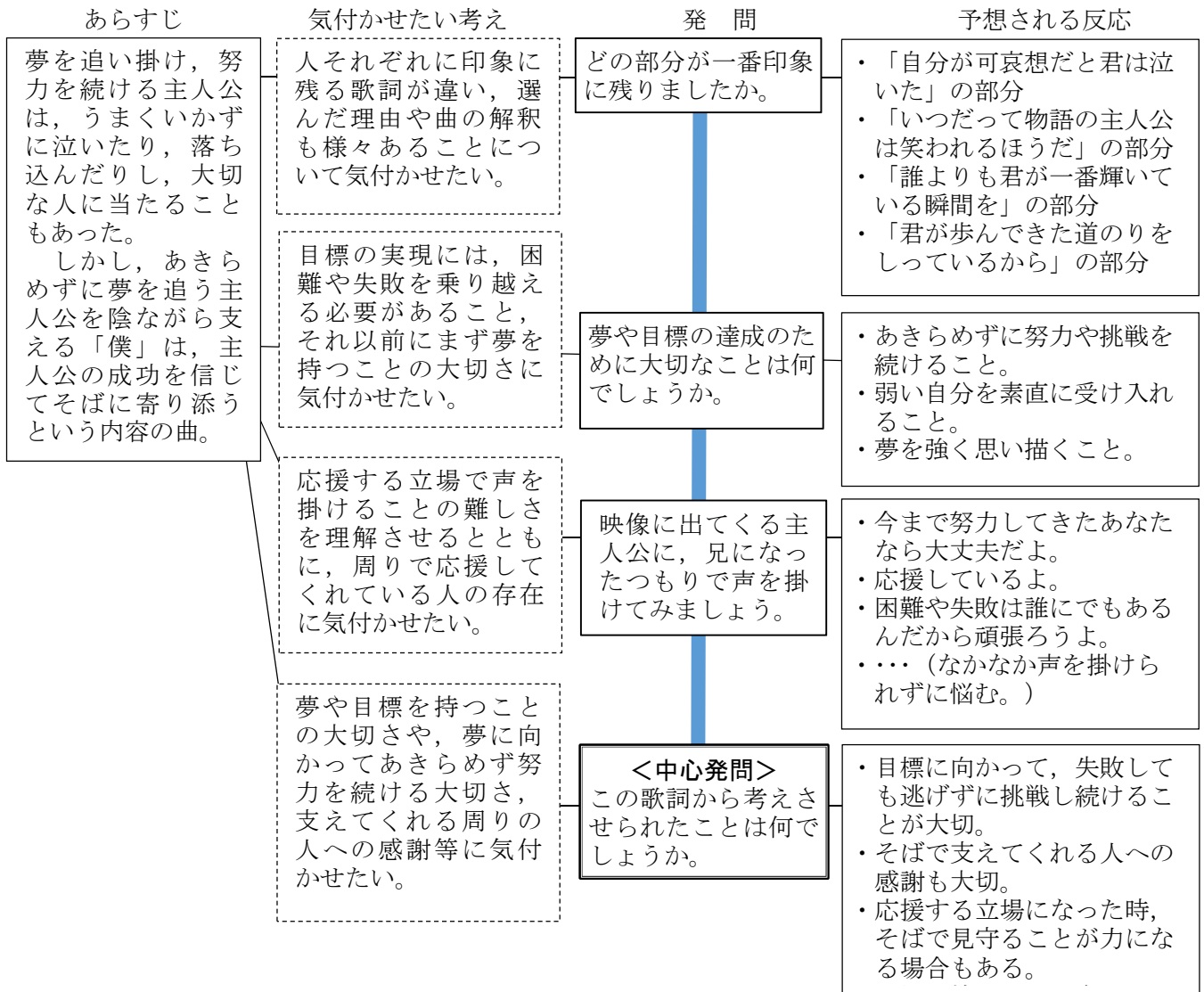
5 他の教育活動との関連



6 補充・深化・統合の視点【統合】

夢や目標を持つことの大切さや、その達成のために、あきらめずに努力することについては、各教科等で扱う偉人の生き方、これまでの道徳科の授業などから学んでいる。しかし、夢や目標の達成には、周りで支える人たちの励ましや賞賛があることについては気付いていない場合がある。この教材を通して、支える側についても考えさせることにより、夢や目標を達成するためには、自分が努力するだけでなく、周りで支えている人に対する「感謝」や「礼儀」も大切であるということに気付かせたい。さらに、支えてくれる人が家族なら「家族愛」、友人なら「友情、信頼」などというように、様々な内容項目のつながりについても考えを広められるようにしたい。

7 教材分析・発問構成



8 準備物

教師：教科書，ワークシート，TV，タブレット，心情円

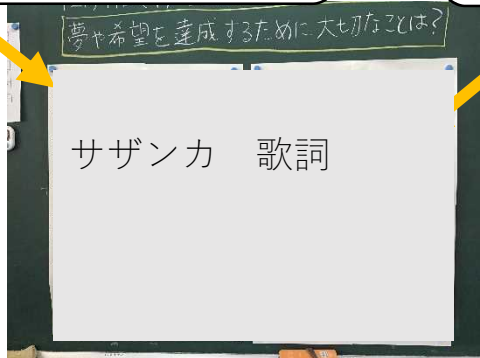
生徒：教科書，心情円

9 実践の記録（○成果、●課題）

【板書】

歌詞を拡大したものを貼り、印象に残った部分に線を引かせた。

線を引かせた最後には、出席番号を書かせた。歌詞を基に話し合いを行う際、指名に役立った。



(1) 導入

心情円を活用し、主題への興味・関心を高めた

夢や希望があっても、なかなか自信を持って発表できない生徒もいる。また、中学校1年生では、将来の夢や希望がはっきりしていない生徒も多い。そのため、心情円を利用して現在どのくらい夢を持っているか示させた。夢があれば赤、なければ青で示し、迷っている場合はその中間とした。

- 視覚的に分かりやすくなるとともに、夢や希望がある生徒を指名する際にも役だった。
- ペアやグループでの共有も短時間で終わらせることができ、夢や希望に関する現在の状況を確認させることができた。
- 共有後は自分から進んで夢や希望について発表する生徒も出た。
- 心情は、意思表示をするために有効であった。しかし、時間が掛かったので、事前アンケートを取り、夢や希望の有無や具体的な夢や希望についての集計結果を示した方が短時間で確認や共有ができる。

(2) 展開

ミュージックビデオを用いて、イメージを持たせた

「サザンカ」は、公式ミュージックビデオをYouTubeにて配信している。曲に沿ったストーリーが歌詞とともに表示されるのでとてもイメージをつかみやすいものとなっている。ミュージックビデオの設定（画家を目指す弟とそれを支える兄）については、一度見ただけでは理解できない場合もあるので、事前に説明してから視聴した。

- 生徒の興味・関心を高めることができた。
- 展開後半で、ミュージックビデオに出てくる兄弟をモデルにして役割演技をさせたため、イメージをつかませることができた。
- 映像に集中するあまり、歌詞に注目できなくなり、印象に残った箇所を選ぶのに時間が掛かってしまった生徒がいた。

歌詞を拡大し、印象に残った部分に生徒自身の手で線を引かせた

- 自分で線を引いたため、授業への主体性が高まったと感じた。
- 印象に残った部分について共有する場面では、たくさんの生徒が線を引いた場所がはっきりしたため、やりとりがしやすかった。また、線の終わりに出席番号を書かせたため、指名が容易にでき

た。

- 自分で線を引かせると、思ったよりも時間が掛かることが分かった。
- 印象に残った部分のやりとりでは、「なんとなく」で線を引いた生徒も多く、問い返して「なんとなく」を形にするのが難しいと感じた。
- 学級によってどこに線を引くか分からないので、様々なパターンを予想し、問い返しを用意しておく必要があった。

実際のやり取り

T：ここ部分に線を引いた出席番号3番の生徒は、どのような理由でここ（「努力が報われず不安になって」の部分を選んだのですか？

S：なんとなく自分に重なったからです。

T：そういう経験があったのかな？部活動などですか？

S：はい、あと、勉強の時もです。

T：なるほどね。勉強したからといってすぐに成果がでないことはよくありますね。他に同じような経験をしたり、自分と重なったりしたという人はいませんか？

(数名手を挙げる)

T：じゃあ、〇〇さんはどのような経験が重なったのですか。

(以下省略)

(3) 終末

説話を行い、考えを深めさせた

終末では、サザンカの花言葉である、「困難に打ち勝つ」「ひたむきさ」を紹介し、「サザンカ」に込められた思いを再度考えさせた。また、サザンカは校木にも指定されているので、校木に指定された時に込められた思いを伝えることで、より深く自己の生き方について考えさせることができた。

生徒の感想

- ・夢を叶えるためには、いろいろな人の支えとあきらめないことが大切だということを学びました。これからいろいろなことがあると思いますが、あきらめずに努力し続け、夢や希望を叶えることができるようにしたいです。
- ・あきらめずに続けることが大切だと思いました。私も、心から好きと思えるものと出会えるといいなと思います。
- ・今は夢へ向かう大切な「道のり」の一つだから、将来くじけてしまったらどう立ち上がるべきか、今学んだことも自分への励ましとなるよう生きていきたい。
- ・自分は歌詞のように、「努力が報われず」といっしょで努力してもうまくいかず、投げ出してしまいます。でも、あきらめないことでいいことがきつと来ると改めて知ることができました。
- ・今日サザンカを聞いて、みんなで考えて、努力することが大事だと改めて実感しました。自分は建築関係の仕事に就きたいので、苦手な数学も頑張りたいです。
- ・周りの人がいることを、当たり前だと思ってはだめだと言うこと、人に頼って、頼られる人になれるように努力することが大切だと思いました。